

# 大野木グラウンドワークだより

平成 20 年 7 月 9 日 発行 NO 22 発行責任者 藤田 博、伊藤 晋

7 月 6 日 (日) 夏日とにかく朝からもう暑い、到着順にヘルメットを渡し「今日は高所作業ですから気をつけて」と、10 人集合。前日に照寿さんが本体の柱組の段取りをしていてくれて、材料運びから作業が始まりました、蚊対策は晋さんが早朝に動力噴霧器で薬剤を散布してくれていて OK. です。

現場にお神酒を注いで女性陣にも現地に来てもらいいよいよ建前の行事です。20 人揃ってお神酒で乾杯「無事上棟祈念」をいたしました。

女性陣 2 本の柱からのロープ南北に分かれて 1 本二人×4 箇所計 8 人「ゆるめて、引っ張って」「どうするの」「こっち」「そう」「もっと」掛け声が飛び交います。隆俊さんが「ノミ」「ノコ」で調整をしながら棟梁・照寿さんの指揮、副棟梁の稔さん、勝巳さんの的確な指示で相打ちカケヤの呼吸はピッタリ「筋交い入ったか」「よしっ もう 2cm」「もう 1cm」「OK」「まで」「斜めに効いてる」「緩めて引っ張れ」棟梁曰く「慣れた人ばかりで何も言うことない」一同大笑い。

冷たいスイカの差し入れがきました。「筋交いを入れかえな」「途中で降りられん」スイカで呼んでも降りてきません、仕事熱心な方ばかり。

多少の微調整はあったものの、ほぼ設計とおりはまりました。早速、防腐剤塗り、補強の L、T 字鉦をインパクトで固定、さらに頑丈な構造物になりました。

お昼には私の大好物スモモが山盛りで洋子さんから、茂樹さんから玉ねぎ、じゃがいも、人参を、武久さんからは大根、まめを、政信さんからはトマトが、そして良隆さんからは辛けもの、紀美子さんがカボチャ、幸子さんと八重子さんからはスイカ、愛代さんからは辛し和えキユウリに建前だからと赤重パックの差し入れです、から揚げ、マリネ、冷やしラーメン、山椒梅干ご飯、そのほかたくさん地産のご馳走があつて、冷房のよく効いた部屋で冷たいビールもう最高です。

話題は 4 号ポンプのこと、ホテルとカワニナのこと、営農、政所川の水質、調停申立のことと多岐にわたりました。

それから、防腐剤が少し乾いた SP 床材をスノコ打ち、大きな木を抱え込むかたちの床張りですからテクニックが必要。なんとかうまく仕上がり、手すりの段取りになった時点でもう夕刻 5 時に、お疲れ様でした。ほんとに暑い中、「もうクタクタや明日は動けんかな」と、午前中の予定が丸一日になってしまいました。

でも、笑顔が一杯でそれぞれに帰路につきました。ありがとうございました。

6月15日(日)朝8時に現場に行きますと、既に小澤武久さんが「今日は手伝うで」と、そこへ水野照寿さんが到着、携帯で瀧上さんに連絡・電気コードのつなぎ確認。

吉田 稔さん、善次さん、伊藤 晋さん、宮崎隆俊さん、前川大祐さん、と続々と到着してくれて作業開始。そして、水野義弘さんと小澤勝巳さんがホテル祭りの撤収後参加。

女性陣は冷たいお茶を、番外編のお昼を準備くださいました。スミコさん、紀美子さんに佳子さんの3人でお昼はスパゲティ、サンドイッチ、フレンチトースト、スナックパンとコーヒーです。急ごしらえとはいえ沢山のおいしさありがとうございました。

作業はおかげさまで、くもり状態でそんなに暑くもなく順調に進み後10本くらいという見えてきた感じとなりました。

おつかれさまでした。カンカンと響くノミの音、やりだすと止まらない皆さん仕事熱心の方ばかりです。

日曜日の午前中、気持ちの良い汗でした。グラウンドワークってほんとうにいいですね。

日本ガスケットの役員情報として、よくお出かけいただいた渡辺常務は本社監査役に、大野木工場には<sup>まつおか</sup>松岳、高田両取締役と工場長の石川専務さんの体制と伺いました。

6月22日(日)雨のため中止

6月29日(日)またまた雨しかも豪雨。このところ週周りの天気、なんとかならない

7月2日(水)8時 稔さんがすでに草刈をしてくれています。そこへ勝巳さん、政信さんが到着、すると晋さん、隆俊さん、義弘さん、良隆さん、善次さんと駆けつけてくれました。真夏の照りつけ・急遽ブルーシートを張って日陰を作り、すると風が通って立派な作業場になりました。

10時には幸子さんお手製のレーズンケーキとお菓子、あめ、冷たいお茶とコーヒーが紀美子さん、佳子さん、光子さんの女性陣4人の差し入れでほっと一息です。

お昼はガスケット社員クラブでおにぎり、味噌汁、佳子さん差し入れのサラダ、紀美子さんからはズッキニーと旬の野菜料理をいただきました。

天気周りをみて急な作業日程でしたが、それに応えてくれました女性陣にまたまた感謝、感謝です。おかげさまで柱、桁の刻みは予定通り終了しました。

あとは資材の調達と7月6日の天気です。「大安はいつや、一本だけ柱を建てとかんと」の声もちらっと聞こえたような・・・

7月4日(金)買い物 大工センター、カーマー、コメリにて必要資材を購入

同日 米原市社会福祉協議会にてメンバー30人をボランティア活動保険基本Aタイプ加入

「だより」のお届け・6月12日

東京のグラウンドワーク財団本部、県庁、水土里ネット、県委員長の甲良町長、にほんの里100選事務局の5箇所のだより21号送付のため近江長岡の郵便局を訪れますと、元気な声で「いらっしやいませ」見ると若い女性二人がこちらに向かってニコニコと。

「へー高校生のアルバイト？」と受付の方に聞きますと「中学生の職場体験です」という。気持ちの良い明るい声で「いらっしやいませ」・・・「ありがとうございました」と声を出しています。

私は領収書をもって帰り際に、奥にいる彼女たちに向かって手をあげて「オーイがんばって」と大きな声で激励のあいさつをしました。

すると二人がニコツとして元気に「ありがとうございました」と声を揃えて明るく言ってお辞儀をしてくれました。うれしくなりました。

その足でオオサワ本社に伺い、玄関先で女性の方に渡して帰ろうとしますとその女性があわてて呼びにきて何か手招きしますので、再度入っていきますと右手に堀田社長さんがおられて、どうぞ、どうぞと席を進めていただき、ご無沙汰ですと座りますと。

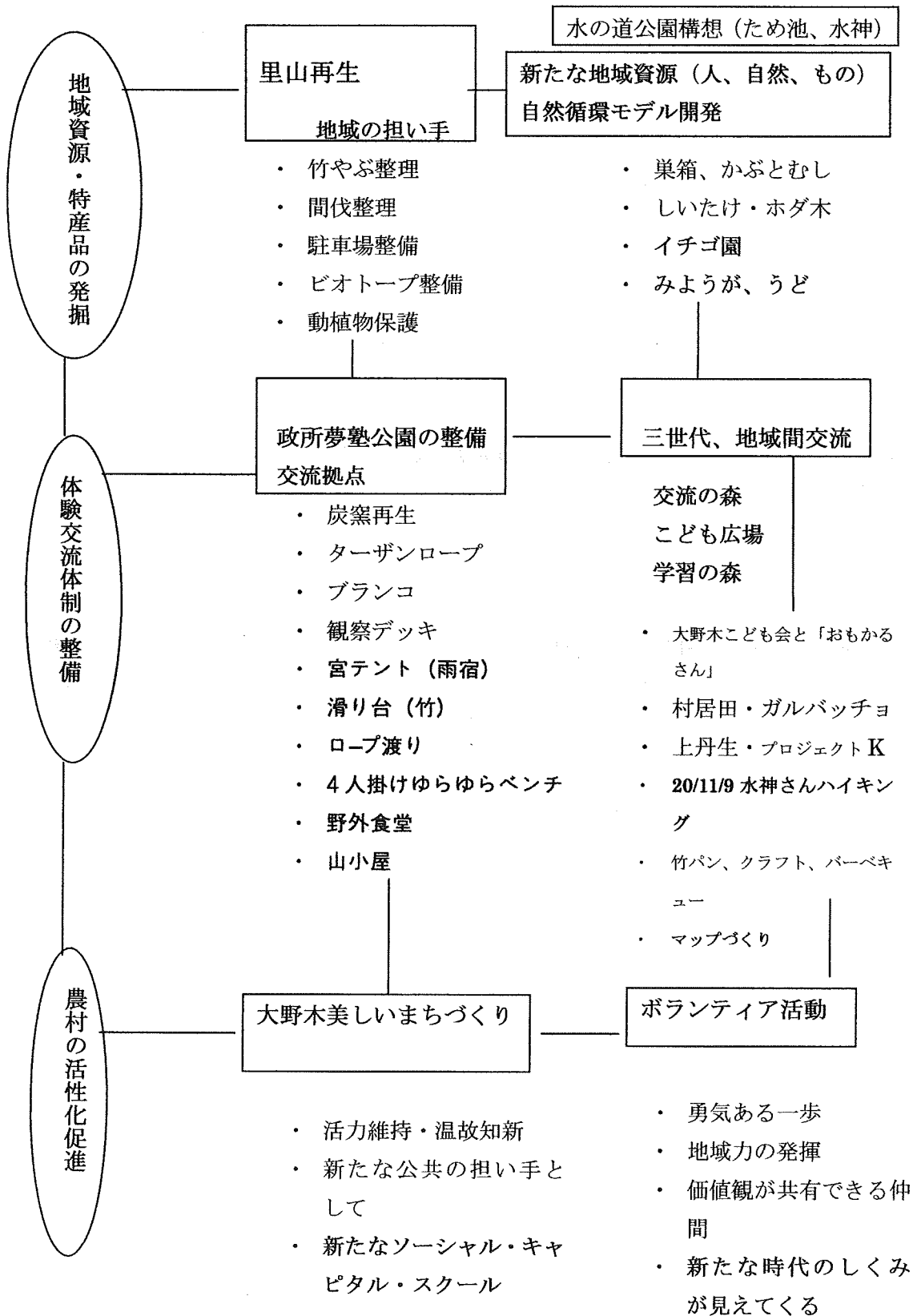
「いつも読ませてもらっています、大野木はすごいですね。ボランティアの方がこんなに熱心に続けておられることに感心して、このだよりを読ませてもらっています」とのこと

いま、こどもたちの観察デッキに取り組んでいて7月に間に合うように次とその次の日曜日午前中はお願ひすることになっていまして、暑い中でも皆来てくれるんですよ、と説明しますと、

「大野木という村はすごいとこですね、私も何か応援したいと思っています」と暖かい言葉をいただきました。

オオサワの社長が大野木グラウンドワークのことを気にとめていただいていること、ボランティア活動に関心を寄せていただいていることにうれしい気持ちで一杯でした。

そして、早速に6月16日(月)「オオサワ(株)堀田 隆」名で缶ビール一箱が届きました。冷やして夏場の楽しみにと思っています。



## 価値観について

洞爺湖サミットでは 2050 年までの長期目標として温室効果ガス半減が合意され、具体的中期目標をいかに実行に移せるか、G8 宣言、新興国側からの牽制、各国 NGO 側からの酷評等々、様々な取り組みが報道されています。地球を温暖化から守るために社会のしくみそのものの制度設計が問われています。

CO<sub>2</sub> を出さないことが得になる、回り回って自分たちのためになる・・・経済も、暮らしも、そのことがズーと OK という価値観によりやく人々は気づき始めたとも言えます。

里山保全活動は大いにその趣旨に合致しているものであり、地道にここ政所夢塾公園から近々に自然エネルギー活用モデルを発信したいと思っておりますがいかがでしょうか。

6月8日に米原市からの紹介をいただきましたグリーンツーリズム対応について荒い説明をいたしておりましたが、その後左図のとおり整理いたしました。今後の展開も含めて議論願いたいと存じます。

軽トラがちよつとした道路のひずみをとらえて「キー、キー」と鳴くようになってもう大分たちます。多分、荷台に乗せてある箱が、または箱の中に乱雑に放り込んであるカマとかヒモとかポット、ハサミ等々が触れているのかなと思っていて、そんな程度の意識しかなかったのですが。

ある時、荷台の後ろに手を置いて下へ押してみると下の方で「キュー、キュー」と音がしますので息子が来たときに「オイ、音がするで見てくれ」と言いますと、彼は車の下にもぐって暫くするとマフラーの先端をもって出てきて「これ腐って外れているで」「エーッマフラーが外れて、金具に載ってる」状態、その音だったのです。

で車屋さんに電話して修理をお願いすると、車は良くても湖北地方では冬場のエンカルで腐食することもありますとのこと「マフラー全部取り寄せて交換しますと 8 万円です」という。当方「他に修理方法は」と問いますと「中古品を探すか、溶接があります」と言う、

当方すかさず「溶接でよろしく」とお願いしました。

結果、脱着・溶接合計で 8 千円也でした。「しっかり厚めに溶接しておきました」とのこと

物を簡単に取り替えるのではなく、大事に修理をしながら使うということを第一選択にお勧めしてくれるような車屋（ディーラー）さんであってほしいし、とかく新品のものをという考え方よりも、今、豊かな時代と言われてはいますがそれだけに、だからこそ物を大切にすることが問われているのかなと小さくて大きなことを学びました。

## Yes we can

暑くなってきました。大野木グラウンドワーク協会の今年の日程は当初、野上ルートの里道再生（竹やぶ整理）をメインに考えていましたが、炭窯の積み替え大修理も入り、今、観察デッキの完成に向けて6月は3~4回も出勤願うという、梅雨の合間に大汗をかくことになりました。

インディアンテントの骨組みもやりながら炭窯には石灰と塩をブレンドして赤土たたきの強固な壁に仕上げていきたいと思っています。  
そして切り旬であります9月からは竹やぶの整理と森の間伐に本腰を入れたいと考えます。

やりたいことがたくさんあって幸いですが、森づくり事業での資材調達計画、グリーンツーリズム支援の農山村交流事業・体制整備スケジュールも念頭に着実な歩を進めていきたいと考えます。

この夏は猛暑の気配です、水分をしっかりと取ってリズムを崩さないように明るく、楽しく元気に頑張りたいと思います。

## 次回 8月はお盆の都合もあり少し飛びますが、**8月24日**です

会費制でバーベキューをやりたいと思います、野菜いっぱいのシャケのチャンチャン焼き、もちろん、アウトでテントをうまく張って日陰の涼しさのなかで、  
ですからビール、お酒も用意いたしますので自転車か徒歩でお越しください  
大いにロマンを語り、楽しいひと時を過ごしたいですね、ご家族の皆様も一緒に  
でも「腹ごなし」に作業も少しはやります、汗をかいてそれからのお楽しみということで  
よろしくをお願いします。



6/15と7/2の2日間、臨時の大工仕事お疲れさん

皆で力を合わせてヤットコセ、ヨイヤナ



森の中で身近に野鳥の観察が出来ますよ



観察デッキ「カラキダチ」のセレモニー、お神酒で乾杯



綱を引いたり緩めたりのお手伝い



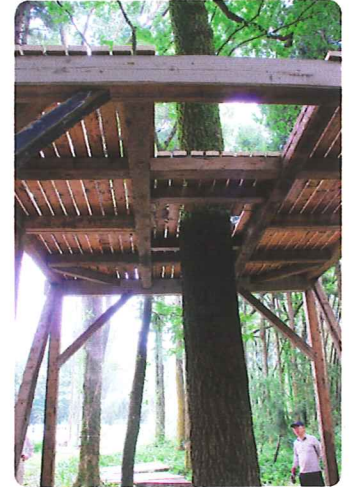
安全の為全員ヘルメット着用



作業が終わり怪我も無く感無量の水野さん



10人乗っても100人乗っても「大丈夫」棟梁もヤレヤレ



観察デッキを下から見ると



社員クラブの紫陽花が満開でした



「手摺り」と「はしご階段」を付ければ完成です



6/15 パンとパスタ



7/2 おにぎり昼食



7/6 ソーメンとミニパック豪華料理

